

2020年6月3日

各位

株式会社クシム
(東証第二部：2345)

クシム、ネクスグループと AI エンジンの開発分野での提携強化

株式会社クシム（本社：東京都港区、代表取締役社長：中川博貴、以下「クシム」）は、株式会社ネクスグループ（本社：岩手県花巻市、代表取締役社長：秋山司、以下「ネクスグループ」）と既に締結している業務提携を、「NCXX AI BOX」の AI エンジンの開発具体化に向けて、より提携関係を深める旨の基本合意をし、さらにネクスグループの株式を取得することで関係強化を図ります。

記

「NCXX AI BOX」は、ネクスグループの子会社である株式会社ネクスが開発を進める製品で、NVIDIA Corporation が提供する高性能な GPU と、SIERRAWIRELESS 製のマルチキャリア対応 LTE 通信モジュールを搭載し、多彩な外部インターフェースを持つ高性能なエッジ AI 端末です。通常、AI による画像認識は、端末が入手した大容量の画像情報を通信ネットワーク経由でサーバーに送られ、クラウドで分析し結果を求めるための処理に時間がかかるという課題があります。この「NCXX AI BOX」は、入手した情報を端末で分析を行うためリアルタイムに近い処理が可能です。このリアルタイム性を生かして製造工程での検査、セキュリティ分野などへの活用を目指し、2020 年度中の製品化を予定しております。

「NCXX AI BOX」は、様々な活用事例を期待されており、実際の利用シーンに応じた追加開発が今後必要となります。当社および当社子会社の株式会社エム・ソフトは、実証実験段階の「NCXX AI BOX」の製品化に向けた開発体制への協力と、実際の利用シーンに応じた追加開発を受注して参ります。

（活用事例）



● 交通量調査における画像認識

常時・多点計測によって、混雑状況把握、事故・落下物検知や逆走検知、気象変動把握などへの活用ができます。



● 食品における画像認識

目視による外観検査、不良品の検出、サイズ選別などに活用し見逃しなどを防ぐ効果があります。



● 製造業における画像認識

パッケージ印刷物の検査や傷、色違いなど、目視による外観検査、検品作業などに活用できます。



● 維持管理における画像認識

人が近づきづらい場所でも、ドローンなどを利用し空撮画像から異常部分を検出でき検査支援に活用できます。



本提携強化およびネクスグループの株式取得による今期の連結業績に与える影響は軽微であり、今後の協力体制構築の中で業績に影響を与える事項が発生した場合には速やかに開示いたします。

以上

【報道関係のお問い合わせ先】

株式会社クシム 管理本部 TEL : 03-6427-7380

株式会社エイム・ソフト TEL : 03-6826-1235

